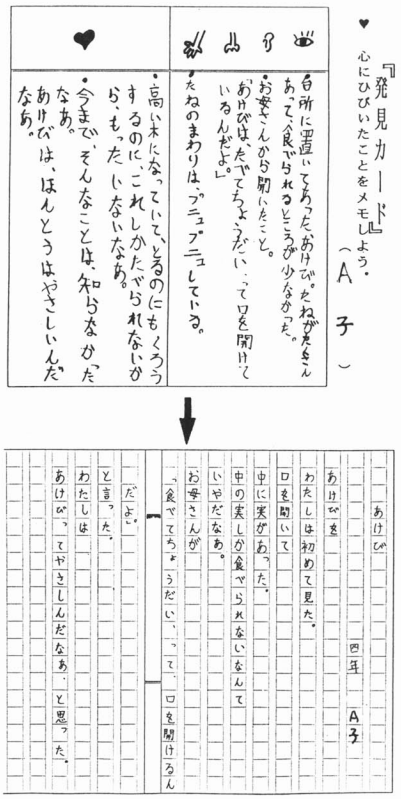
◎　一人一人の表現様相を把握し，表現のよさを生かす授業　　（4年；国語）

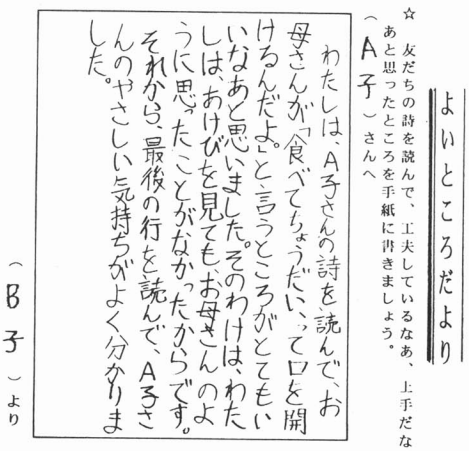
①　表現様相の把握

	題　材	技　法
H　子	○　母親を題材にした時が多い。	○　会話を多く取り入れている
S　子	○　空想的な題材が多い。	○　同じ言葉の繰り返しを使う。

②　「心のアンテナ（五感）」による発見カードの活用



③　相互評価カードによる気づきと発見の累積・活用



④　考　察

○　心のアンテナによる「発見カード」の活用は，詩の学習のみならず，理科の学習や読解の学習にも効果的である。

○　一人一人の表現様相を把握しておくと，教師の発問や参考作品の提示等，支援がしやすくなる。

4　まとめと課題

研究に取り組んでからまだ2年で，まだ深まりのある研究になっていないが，何か方向性のようなものが見えてきた感じである。また，「学習過程の工夫」についても研究は進めてきたが，スペースの関係で掲載することは省略した。今年度は，次の各点に留意しながら，3つの研究の視点についてさらに研究していきたいと考えている。

○　学力検査の効果的活用とコンピュータの導入

○　新しい学力観に立った学力の定着度と一人一人の変容把握